

国際ロータリー 第2780地区

ガバナー月信

2024年4月号 No.10

2023-2024年度ガバナー 田島 敏久



世界に希望を生み出そう

RID2780地区テーマ

若者と希望:MENTAL HEALTHで和の世界を生み出そう

Rotary



平塚RC 第71回湘南ひらつか七夕まつり



大磯RC 夜間例会:青少年交換IBS、OBSと共に!



平塚北RC ガバナー公式訪問



二宮RC 毎年恒例の初穂祈願(五所八幡宮)にて



平塚西RC 平塚市民センターまつり ポリオ募金活動



平塚湘南RC 牛の乳しぼり体験

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2780

2023-2024



クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2023～24年度ガバナー

田島敏久

(相模原西RC)



『環境保全』

環境問題をクローズアップしてみると先ず

- 1) 地球温暖化
- 2) 森林破壊
- 3) 海洋汚染
- 4) 水質汚染
- 5) 大気汚染

地球温暖化対策として、日本政府も2050年度までにカーボンニュートラル、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出をゼロにする事を目標としています。先ずはCO₂排出量を削減する事、より良い暮らしと持続可能な地球環境の両立が本気で求められる時代でもあるのです。

では、新しい時代のエネルギーマテリアルについて、「エネルギーマテリアル」とは、材料や原料、もしくは燃料のこと。そこにエネルギーと付けば、「石炭」「石油」「天然ガス」等。日本においては、これらを燃料とした火力発電による電力供給率が、2018年時点で約8割にも達する。そのため、これまでは石炭や石油などを国有資源として持っているかが、エネルギー分野における国力を計るものさしの一つとなっていた。

しかし、今後の世界は変わる。世界的に脱炭素社会やSDGs（持続可能な開発目標）の具現化が指針となり、環境への配慮が本気で求められる時代だ。これからはエネルギーを持つか持たざるかは、「イノベーション力」で決まります。国家がイノベーション戦略を持っていれば、エネルギーは作り出せるようになる。技術力がキーポイントです。

これからのエネルギーとして注目されているのが脱炭素に貢献するクリーンエネルギーと言われる天然水素、ホワイト水素である。地中か

ら天然水素を抽出する事になれば温室効果ガスである二酸化炭素を排出する環境負担をなくすることができる。天然水素はゴールド水素ともよばれる。天然水素は石油や石炭の多い鉱脈には少ないと報告されている。天然水素の最も多い鉱脈がアルバニア、フランス北東部ドイツ国境のロレーヌ地方、トルコ、オマーン。日本の長野県でも発掘されています。日本領域の海は世界第6位なので海域の埋蔵量に期待と夢があります。天然水素の実用化はまだまだこれからで、研究促進の段階であるといえますが。

ロータリー奉仕活動として可能な事は

- 1) 先ず天然水素の日本における鉱床の発掘と実用化技術推進、ロータリー財団の国内留学制度の邁進、筑波学園都市研究所等での技術研磨。
- 2) 沖縄では沖縄の西表島の仲間川河口のマンングローブ森林が最大であるが植樹計画はこれからの課題である。「マンングローブ植樹大作戦」と銘打った南部タイでの植林活動は、1994年～1998年の5年間継続して実施された。タイのロータリクラブとグローバル補助金を利用して植林活動ができれば、日本における沖縄、種子島、伊豆などでのマンングローブ植樹活動の一助ともなり有意義な奉仕活動となるでしょう。
- 3) 日本での常緑樹の植樹、地域の公園等での植樹計画に参加。杉檜松、日本固有のハクサンボク、別名イヌデマリなどとも呼ばれています。伊勢神宮にも多くあり6メートルにもおよぶ木もあります。各家庭でも庭木として植えて、少しでもロータリー会員としてCO₂削減に役立ちたいものです。



第4グループ IM報告



第4グループ
ガバナー補佐 **伊澤 敏典**
(茅ヶ崎湘南RC)

2024年3月2日、寒川神社参集殿にて、第4グループインターシティミーティング、「第4グループに於ける青少年交換について」をテーマとして開催しました。第4グループでは、ホストクラブを輪番制で行っており、コロナウイルス感染症での中止もあり、過去10年間で各クラブ1回の経験しかなく、青少年交換プログラムを理解していない会員が多くなっているのが現状です。ロータリーが青少年育成のプログラムとして、海外の人々と交流、文化を体験し、直接学ぶ機会、国際理解と親善の精神を育み、世界平和を推進するリーダーとなる機会を提供するのが青少年交換プログラムであります。RIテーマ「世界に希望を生み出そう」の「希望」への根幹を担う、青少年の育成である、青少年交換プログラムの内容、現状を正しく理解して興味を持ってもらう、今後の青少年交換事業の一助になればとの思いで企画しました。

昨年度、第4グループより地区に提出された「青少年交換制度に関する要望と対応策」に対する、地区から頂いた「青少年交換制度に関する現状報告と改善策」については、青少年交換委員の神尾直前会長（茅ヶ崎中央RC）から、プログラムと改善点、問題点について、分かりやすく説明を頂きました。その後、これからの第4グループとしての青少年交換プログラムの進め方として、次年度から、第4グループ内に、今年度の会長幹事会メンバーで、青少年交換特別委員会を設置し、グループで、受入体制、ホストクラブへのサポート、ホストファミリーの啓蒙、派遣学生の発掘（学校への働きかけ）、地区と情報を共有をして、グループとして青少年交換プロ

グラムについて取り組む事を確認しました。

そして、第1部 基調講演として、ROTEXの市川会長、藤原前会長のお二人から、プログラムの内容と海外で得た見聞やROTEXとして活動、派遣してもらった自分にしか分からない事や感じている事をお話頂き、派遣学生の実体験を感じることが出来ました。第2部として、青少年交換留学生9名による日本語スピーチコンテストを開催し、実際に今年度の学生を見て感じて頂き、交換学生、プログラムへの理解、関心を得ることが出来たと思います。1位に選ばれた、第8グループのダヴィット君（大磯RC）には、5月11日にRIJYEMより開催される、34地区代表による「第1回 ロータリー青少年交換来日学生による日本語スピーチコンテスト in 山形」に、地区代表として楽しんで参加して欲しいと思います。

当日は、地区青少年交換委員会も、参集殿でオリエンテーションを開催し、交換学生は寒川神社参拝を行い、第1部から、青少年交換委員会、交換学生、次年度派遣学生、ROTEX、カウンセラー、ホストファミリー 約70名が参加され、基調講演と学生達の真剣なスピーチを、参加者全員で見守り、同時に、真剣に取り組む交換学生の姿に感動を感じたと思います。

そして、懇親会では、スピーチコンテストの盛り上がりそのままに、多くの会員がクラブを超えて親睦を深めて頂けたと思います。開催にあたりましては、地区青少年交換委員会の皆様、城田実行委員長はじめとする、茅ヶ崎湘南RCの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
第4グループ IM報告	3
危機管理セミナー報告	4

2023年度米山記念奨学金終了学生終了式開催報告	6
地区チーム研修セミナー開催	7
第8グループ・クラブ紹介	8
新会員紹介 他	11



危機管理セミナー報告



青少年交換委員会
委員 徳久京子
(相模原南RC)

2024年2月17日(土) アイクロス湘南において、危機管理セミナーが開催されました。出席対象者は、今年度・次年度地区役員、青少年に関わる委員会委員の他、各クラブの会長エレクト、幹事エレクト、奉仕委員長など総勢162名という大規模なセミナーとなりました。

最初に、危機管理委員会 石田 隆委員長(逗子RC)より、ロータリーの危機管理について、

- ①日本で優先順位が高い危機管理は、1.自然災害、2.パンデミック、3.ハラスメントである。
 - ②クラブ役員がハラスメントを知ってから72時間以内にRIに報告しなければいけない(72時間ルール)。
 - ③ハラスメントによりロータリーが損害賠償請求を受けた場合に備え、地区で人格権特約付き賠償責任保険に加入している。
 - ④ハラスメントからの保護は青少年だけでなく、成人も対象になる。
 - ⑤地区HPに、「おなやみごと(ハラスメント)相談窓口」が設置されている。
 - ⑥これまでは Crisis Management (事後対応) が重視されていたが、今後は Risk Management (事前対応) が重要となる、
- といったお話がありました。

次に、青少年交換委員会 新井 智代委員長(藤沢南RC)より、青少年交換事業の説明のあと、虐待の意義について、

- ①肉体的な苦痛や危害を与える身体的虐待

- ②必要とされる食事、住居、医療、心のケアを提供しない放置(ネグレクト)
 - ③性的行為に関与、あるいは手配する。不適切な身体的接触の他、のぞき見・公然わいせつ、ストーカー行為、電子的方法(SNS)など接触のないものも含む性的虐待
 - ④年齢・民族・人種・宗教・文化・性別・性自認等について軽蔑的な発言をする、精神的または言葉による虐待
- といった広範囲の行為があるとお話がありました。

休憩をはさんで、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 柚木 裕子事務局長(かながわ湘南RC)からは、米山記念奨学制度についての解説の後、ハラスメントが発生した場合、地区はRIに報告しなければならず、報告を怠った場合は、RIからクラブ終結などの制裁を受ける可能性があるという、RIの危機管理体制についての解説が行われました。

その後出席者は、危機管理の必要性が生じた5つの事例について、10のグループに別れてディスカッションが行われました。事例については、新井委員長と柚木事務局長が、前記のお話の中でそれぞれ解説をしております。

- 事例1 ROTEX (青少年交換卒業生)へのつきまとい行為
- 事例2 青少年交換インバウンドに対するクラブの帰国勧告



事例 3 例会で卓話を行った米山奨学生へのパワハラ発言

事例 4 米山選考試験受験者に対するハラスメント発言

事例 5 世話クラブカウンセラーによる米山奨学生に対するつきまとい行為

本当にそんなことがあったのか、という驚きの声もあがる中、各テーブルで白熱した意見交換が行われました。各グループから寄せられたご意見をご紹介します。

【各事例における問題点】

- ・ 青少年交換がクラブ事業ではなく、地区事業であることの周知。
- ・ 青少年と会員がが対一で連絡をとること、会うこと。
- ・ 相談を受けた会員、周囲の会員は、もっと何かできたのではないか。
- ・ 青少年交換生や米山奨学生に対し、ロータリアンは「上」の立場であるという誤った認識。

【考えられる改善点、自クラブで行っている事】

- ・ 時代が変わってハラスメントと言われる事例を、そうでないと思っている人もまだ多いので、カウンセラー研修、クラブでの研修も行うべき。
- ・ 青少年についてクラブ内で情報共有して、カウンセラー任せにしない(カウンセラーを複数にすべきとの意見も同旨)。
- ・ クラブ内で、青少年も含めたグループLINEを設定している。
- ・ 周囲の会員が何をすべきか、何ができるかをクラブで話し合う。

ハラスメントをしてしまった人についての問題点よりも、改善点や自クラブで行っている防止策について多くのご意見があったことは、Crisis Management (事後対応)から Risk Management

(事前対応)へ、という石田委員長のお話が各クラブで実践されているということであり、大変心強いことでもあります。

また、セミナーの内容を自クラブに持ち帰って話し合うというご意見も複数いただきましたし、後日、セミナーの事例をクラブ会員に配布したいというクラブや、出席した幹事が卓話をするというクラブのお話も届いております。

具体的事例のグループディスカッションという初めての試みでしたが、出席者のみなさまの熱い議論に、危機管理に対するロータリアンの意識の高さを知ることができて、危機管理委員会にとっても大変有意義なセミナーとなったことを御礼申し上げます。





2023年度米山記念奨学金終了学生終了式開催報告



地区米山委員会

委員長 三 荒 弘 道

(平塚RC)

去る2024年2月18日、藤沢第1相澤ビル8階に於いて、2023年度米山記念奨学会終了学生終了式が開催されました。2023年度の奨学金終了生は継続生をのぞき、9月終了生を含め25名です。当日は終了奨学生とともに、奨学生をお世話頂いた世話クラブカウンセラーの皆様もご参集いただき、特に今終了式は、多くの指定大学校担当教諭の先生方にもご参集賜わり、賑々しく開催をされました。田島敏久ガバナー、相澤光春米山記念奨学会副理事長よりご祝辞を賜り、その後田島ガバナー、相澤副理事長から終了奨学生に対し、終了証と記念品が渡され、各世話クラブカウンセラーにも感謝状が贈呈されました。終了奨学生のスピーチでは、各世話クラブや地区米山諸行事の思い出が語られ、カウンセラーの皆様への感謝の言葉と、今後の就職先や米山学友会で活躍する誓いが語られました。その後カウンセラー代表として座間クラブ樋田様、小田原クラブ麻薙様の祝辞が述べられ、第2780地区学友会ルイ・ツリン会長より終了生へのエールが柚木裕子米山記念奨学会事務局長

からも送辞が送られ、終了式が閉会となりました。また今回の終了式はコロナ蔓延防止の為、開催中止となっていた歓送会を4年ぶりに銀座アスターで開催することができ、少々のお酒とおいしい中華料理を嗜めながら、素晴らしい懇親を深めることが出来ました。

今後終了生は、日本で就職する者、母国にて就職する者、大学に残り研究者の道を歩む者、様々なフィールドで活躍が期待されますが、どのフィールドに進まれても、ロータリーとの絆を大切にし、各米山学友会に所属し、母国と日本の懸け橋になれるよう、その活動にご期待申し上げます。

結びとなりますが、終了奨学生をお支え頂いた各世話クラブ会長・カウンセラーの皆様、各指定校大学教諭の皆様、米山記念奨学会役員の皆様、第2780地区田島ガバナーをはじめとする役員の皆様、終了奨学生をお支え頂きました全ての皆様に感謝申し上げます。終了式開催報告とさせていただきます。ありがとうございました。

合 掌



地区チーム研修セミナー開催

地区研修委員会

委員長 田中賢三

(茅ヶ崎RC)



2024年2月24日(土) 第一相澤ビル
佐々木辰郎年度地区チーム66名参加
The Magic of Rotary

地区チームとはガバナー年度を支えるガバナー補佐・地区幹事・副幹事・委員長・地区代表などクラブと密接につながり、クラブ支援を実践して行く役割を持った担当者の全てを指します。

佐々木ガバナーエレクトは1月初旬に米国フロリダ州オーランドにてGETS (ガバナーエレクト研修セミナー) に参加されました。ステファニーA.アーチック国際ロータリー次年度会長テーマ「The Magic of Rotary」と次年度の方針を深く学び、佐々木年度の地区方針を策定された時点が2月24日直前でありました。この地区方針が次年度のクラブ活動の基礎的な指針となるもので、地区チームはクラブ活性化のために地区チーム研修セミナーで学んだ情報を基にして活動計画を策定して行くという極めて重要な次年度のためのセミナーであります。

本セミナーの重要テーマは「ロータリーの行動計画と地区戦略計画」という設定により、相澤光

春パストガバナーに基調講演をお願い致しました。ロータリーの行動計画とは戦略計画とも翻訳されている文書もありますが、現在のロータリークラブ活動指針として最優先に位置づけられています。地区チームの皆様にはぜひこの事を念頭に置き、次年度活動計画の参考にして下さい。

ロータリーの行動計画とは一番簡潔に記載されているのがロータリー手帳付録の本当に小さな小冊子の中に掲載されています。項目だけ紹介しておきます。ロータリーの行動計画は以下の4項目です。

- ①ロータリーのビジョン声明
- ②これを実現するための4つの主な優先項目
 - ②-1 より大きなインパクトをもたらす
 - ②-2 参加者の基盤を広げる
 - ②-3 参加者の積極的な関りを促す
 - ②-4 適応力を高める
- ③DEI
- ④青少年と接する際の行動規範に関する声明

One Profits Most Who Serves Best

人生積極万事入魂の気持ちで、佐々木年度地区方針に沿って実践して下さいようお願い致します。



平塚ロータリークラブ

会長 白石 慎太郎



平塚ロータリークラブは1957年2月に第2780地区内4番目、国内で200番目にRI認証され、創立から68年目を迎えたクラブです。会員数は本年度当初は63名の会員でスタートしましたが、現在65～67人前後で推移しています。

2020年に「平塚ロータリークラブビジョン声明」を制定し、数年後の70周年へ向けて「ビジョンの飛躍」を本年度の目標に位置付け、地域を笑顔にできる存在であり続けるために、クラブの活動戦略を「長期計画委員会」で策定中です。

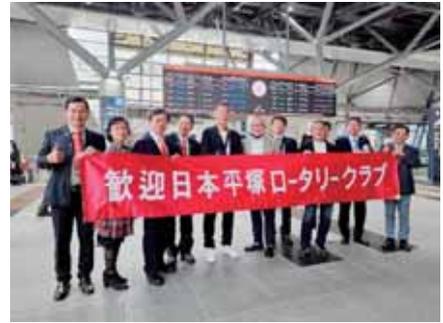
また、本年はコロナ過で内向きになった、会員間・家族間や友人とのメンタルヘルスを、健全にさせるために、当クラブにおいて、通年事業で行われている「春の家族会」を、シンガポール国際大会の日程に合わせ、初の海外での実施で外向きに飛び出し、シンガポール平塚ナイトを開催して、会員や家族・友人に希望を生み出す1年にしたいと思います。



ガバナー公式訪問



11月企業訪問 横浜マリニルージュ



台南東区ロータリークラブ訪問

大磯ロータリークラブ

会長 瀬戸 亨一



大磯ロータリークラブは57周年を迎えます。15名の少ない会員数ではありますが、皆が奉仕への同じ志を持っている、そんなクラブであります。

今年度のテーマ「若者と希望：MENTALHEALTHで和の世界を生み出そう」に掛けて、こども達と青少年への支援に力を入れています。毎年、恒例になりますが、姉妹クラブ・小諸RCと合同で、「姉妹都市スポーツ交流会」にロータリー賞杯を贈呈させて頂き、遠く離れた地域との交流が、サッカー少年少女の記憶に残る活動になりました。大人になっても友好関係を継承してくれることでしょう！ 12月に「大磯まつり」に参加し、ステージでは大磯中学、国府中学吹奏楽部へ合同の演奏機会を提供、青少年交換留学の案内も致しました。青少年交換留学は2023-24スウェーデンからIBSをホストし、2024-25デンマークにOBSをスポンサーする事となり、学生はスキー体験等を通し、最高の思い出と強いきずなが芽生えたのではないかと思います。将来、地元や世界を動かす人材として期待し、希望の光を照らす存在になってくれると思います。



平塚北ロータリークラブ

会長 若森 康伸



創立から53年を迎えた平塚北ロータリークラブは、特に青少年育成事業に関しては地域に根ざした長年の関わりを持っています。例年行っているジュニアテニストーナメントやドッジボール大会など、昨年に引き続き、子ども自立生活支援センターへの支援や地元中学校3年生を対象とした出前寄席の開催。また、今年度初の試みとして平塚七夕まつりの会場をお借りして、「END POLIO NOW」キャンペーンを行いました。

子ども達と触れ合う場面も多いため、子供達から清々しい「スマイル」を分けてもらっていることも多々あります。今後も笑顔あふれる奉仕活動へと繋げていけたらと思います。

現在、会員数は30人。うち女性会員は6人います。例会場は、自然にあふれ歩くだけで心が晴れやかになる平塚市総合公園の中の「レストラン大原」です。

春の桜、秋の紅葉など四季折々の景色がとても素敵な例会場で、今後も親睦とさらなる奉仕活動の実践に努めていきます。



ポリオ募金活動



三遊亭わん丈「出前寄席」

二宮ロータリークラブ

会長 大岩 園子



二宮ロータリークラブといえば、第8グループの中で最も会員数の少ないクラブです。

2023年～2024年では体調を崩された会員の退会等もあり、8名体制となり、大変苦しい時期もありましたが増強に励み、2024年3月までには3名の仲間が増え、その内の2名が女性会員で華やかさを増しました。

また、米山奨学生の通称ケイちゃん、日々を通し交流するなかで、米山奨学生に対する理解も深めていくことができたのは、クラブにとって大きな喜びです。世界ポリオデーをはじめ、多くのイベントを計画するうち、RIテーマ"世界に希望を生み出そう"も自分自身に"希望"がなければ、クラブとして希望を持たなければ意味がなく、試行錯誤の素晴らしさを求めつつ邁進する日々です。そして二宮クラブの名物と言えば500円弁当。事務局の素晴らしい笑顔と共にお待ちしております。いつでも大歓迎です。



イベントでのポリオ募金活動



米山奨学生 張さん 月に一度の例会出席



平塚西ロータリークラブ

会長 小網嘉則



平塚西ロータリークラブは1976年6月30日に設立され29名でスタートしました。

先人たちが作り上げた奉仕事業の歴史は、とても重く感じられます。その中で2000年にネパールに学校を作ったのが当クラブ最大の国際奉仕事業だと思います。

近年はコロナ情勢で活動が出来なくなりましたが、今年度は子供食堂支援やポリオ募金、少年サッカー、少年野球に力を入れています。もっとも高齢化やコロナ影響で会員は減ってきています。

そこで昼間に集まらない会員の為にも夜間例会を始めてみました。夜間例会では昼の例会より多くの会員が集まり楽しく会員同士の親睦を深めることが出来ています。このまま会員を維持し続けながら増強にも繋げ、そしてまた今まで以上に奉仕が出来ればと思います。



ネパールヒマラヤンアカデミー



少年サッカー大会



少年野球大会

平塚湘南ロータリークラブ

会長 笠原信雄



1991年1月に創立した当クラブの会員数は48名。幸いチャーターメンバーの多くが健在で新会員にも恵まれ、年齢・性別にかかわらず和気あいあいと奉仕活動に取り組んでいます。

今年度、継続事業としては昨年10月に平塚盲学校の生徒さんご家族を伊勢原市内の牧場にお招きする「牛の乳しぼり体験」、12月には「市民のためのなんでも相談会」を実施しました。さらに、フィリピン・シキホール島での「鍵盤ハーモニカコンテスト」の開催を目指しています。

本年2月には、「不登校」をテーマに開かれたIMにおいてホストを努めました。3月27日開催予定の「ポリオ根絶チャリティゴルフコンペ」では、260名のエントリーと多額の寄付のお申し出をいただいています。

会員一同、RIテーマ「世界に希望を生み出そう」、地区VISIONテーマ「若者と希望：MENTAL HEALTHで和の世界を生み出そう」に則った、意義ある奉仕活動に参画できることに喜びを感じています。





《被災地への義援金》

令和6年能登半島地震による被災地への義援金のご協力を有難うございました。

・義援金総額：4,336,021円 現地の第2610地区へお送りいたしました。

—姉妹クラブ・米山学友・第6グループIM実行委員会より—

◎海老名RC：台湾市華安RCより海外送金 402,622円

◎厚木中RC：米山学友（2010年～2013年奨学生）

ゲームポー・パットラー・ウッドさんより 523,830円

◎第6グループIM実行委員会より 151,545円

—クラブより直接支援—

◎茅ヶ崎中央RC：特定非営利活動法人AMDAへ50万円を支援

◎相模原RC：第2610地区の神野PGを通して50万円を支援

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



もりもと いちろう
森本 伊知郎

- ①茅ヶ崎中央
- ②2024.02.06
- ③損害保険業
- ④松岡 慶純、林 正基



いし い たかひろ
石井 隆浩

- ①秦野
- ②2024.02.13
- ③葬祭業
- ④柳川 和秀



ふじわら かおる
藤原 薫

- ①三浦
- ②2024.02.21
- ③地方銀行
- ④石崎 勇吾



やまぐち ゆうや
山口 裕哉

- ①茅ヶ崎
- ②2024.02.22
- ③弁護士
- ④和田幸男、横山貢、水嶋聡



なかだ かつみ
中田 克己

- ①相模原南
- ②2024.02.27
- ③飲食業
- ④奥橋 園子、江田 昌弘



はら ひろし
原 寛治

- ①津久井中央
- ②2024.02.29
- ③金属プレス加工
- ④沼崎 善充



いけだ いくこ
池田 郁子

- ①二宮
- ②2024.03.01
- ③教育(性教育)
- ④大岩 園子



かしわぎ たかふみ
柏木 孝文

- ①小田原
- ②2024.03.04
- ③飲料事業
- ④高山 潮



つのだ みおる
角田 実

- ①相模原
- ②2024.03.07
- ③健康管理
- ④川合 靖一



あ が た まさゆき
阿形 将之

- ①平塚
- ②2024.03.07
- ③旅行業
- ④升水 一義

訂正のお知らせ

3月号に訃報のお知らせをいたしました永保固
紀様のクラブ名が相違しておりました。

訂正してお詫び申し上げます。

誤) 大和中RC 正) 相模原中RC

第2780地区 2024年2月末 会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数										
			2月末		年 初 7月1日		本年度 入会者		本年度 退会者		本年度 増減		
			男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	
1	横 須 賀	3	119	17	120	16	2	1	3	0	-1	1	
	横 須 賀 北	2	20	5	18	5	3	0	1	0	2	0	
	三	4	58	6	59	6	2	0	3	0	-1	0	
	横 須 賀 西	4	14	0	12	0	2	0	0	0	2	0	
	横 須 賀 南 西	3	14	1	14	1	1	0	1	0	0	0	
	横 須 賀 RAC	2	9	2	9	2	0	0	0	0	0	0	
	計		234	31	232	30	10	1	8	0	2	1	
	R C 合計		225	29	223	28	10	1	8	0	2	1	
	R A C 合計		9	2	9	2	0	0	0	0	0	0	
	2	鎌 倉	3	76	14	75	14	2	0	1	0	1	0
逗 子		3	41	7	39	5	5	2	3	0	2	2	
鎌 倉 大 船		4	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	
葉		4	18	4	18	4	1	0	1	0	0	0	
鎌 倉 中 央		2	18	7	20	8	0	0	2	1	-2	-1	
鎌 倉 RAC		2	11	8	9	6	2	2	0	0	2	2	
計			179	40	176	37	10	4	7	1	3	3	
R C 合計			168	32	167	31	8	2	7	1	1	1	
R A C 合計			11	8	9	6	2	2	0	0	2	2	
3		藤 沢	4	39	10	41	11	4	1	6	2	-2	-1
	藤 沢 西	3	17	1	17	1	1	0	1	0	0	0	
	藤 沢 東	3	31	7	29	7	2	0	0	0	2	0	
	藤 沢 北 西	3	17	2	16	1	2	1	1	0	1	1	
	藤 沢 南	3	48	8	46	8	2	0	0	0	2	0	
	藤沢南デスカバーローター衛星	1	20	2	16	2	4	0	0	0	4	0	
	ふじさわ湘南	3	34	1	34	1	3	1	3	1	0	0	
	かながわ湘南	3	20	12	20	12	0	0	0	0	0	0	
	アークス湘南	4	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0	
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	40	4	44	4	2	0	6	0	-4	0	
かながわ DEI	2	26	7	25	8	3	0	2	1	1	-1		
計		295	56	291	57	23	3	19	4	4	-1		
4	茅 ヶ 崎	4	47	5	45	5	3	0	1	0	2	0	
	寒 川	2	38	3	35	2	4	1	1	0	3	1	
	綾 瀬	2	38	0	36	0	3	0	1	0	2	0	
	茅 ヶ 崎 湘 南	3	42	1	42	1	1	0	1	0	0	0	
	茅 ヶ 崎 中 央	4	50	2	49	2	4	0	3	0	1	0	
	綾 瀬 春 日	2	24	0	24	0	2	0	2	0	0	0	
	計		239	11	231	10	17	1	9	0	8	1	
	5A	相 模 原	4	66	6	64	6	3	0	1	0	2	0
		相模原グリーン	3	44	3	44	3	0	0	0	0	0	0
		津 久 井 中 央	3	25	4	24	4	1	0	0	0	1	0
相模原橋本		4	70	9	69	10	2	0	1	1	1	-1	
相模原ニューシティ		2	48	7	48	7	0	0	0	0	0	0	
相模原おださが		2	33	2	33	1	3	1	3	0	0	1	
相 模 原 RAC	2	30	13	20	9	11	5	1	1	10	4		
5B	相 模 原 南	3	46	9	46	9	1	0	1	0	0	0	
	相 模 原 中	4	27	4	28	4	0	0	1	0	-1	0	
	相 模 原 西	2	41	5	42	5	0	0	1	0	-1	0	
	相模原西令和大野ローター衛星	1	9	3	7	2	2	1	0	0	2	1	
	相 模 原 東	2	17	3	18	4	1	0	2	1	-1	-1	
	相 模 原 柴 胡	3	24	3	26	3	0	0	2	0	-2	0	
相 模 原 か め り あ	1	28	25	22	6	3	0	0	0	6	3		
計		508	96	491	89	30	10	13	3	17	7		
R C 合計		478	83	471	80	19	5	12	2	7	3		
R A C 合計		30	13	20	9	11	5	1	1	10	4		
6	厚 木	3	36	1	36	1	2	0	2	0	0	0	
	大 和	3	35	6	35	6	2	0	2	0	0	0	
	大 座 間	4	32	3	33	3	1	0	2	0	-1	0	
	大 和 中	3	26	1	27	1	1	0	2	0	-1	0	
	厚 木 中	3	25	2	21	2	4	0	0	0	4	0	
	大 和 田 園	3	26	1	27	1	1	0	2	0	-1	0	
	大 海 老 名	2	49	5	48	5	1	0	0	0	1	0	
	海 老 名 樺	3	35	5	33	4	2	1	0	0	2	1	
	厚 木 県 央	3	41	4	41	5	2	0	2	1	0	-1	
	本 厚 木	2	33	3	35	4	0	0	2	1	-2	-1	
厚 木 中 RAC	2	4	1	4	1	2	1	2	1	0	0		
計		342	32	340	33	18	2	16	3	2	-1		
R C 合計		338	31	336	32	16	1	14	2	2	-1		
R A C 合計		4	1	4	1	2	1	2	1	0	0		
7	秦 野	2	51	7	52	7	3	0	4	0	-1	0	
	伊 勢 原	3	50	4	48	4	3	0	1	0	2	0	
	伊 勢 原 中	3	35	1	35	1	0	0	0	0	0	0	
	伊 勢 原 中 央	3	13	0	14	0	0	0	1	0	-1	0	
	秦 野 名 水	4	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	
	伊 勢 原 平 成	2	22	2	21	2	1	0	0	0	1	0	
計		186	20	185	20	7	0	6	0	1	0		
8	平 塚 塚	4	63	4	63	6	7	0	7	2	0	-2	
	大 磯	3	15	3	14	3	1	0	0	0	1	0	
	平 塚 北	3	30	6	31	6	0	0	1	0	-1	0	
	二 宮	2	9	3	8	3	1	0	0	0	1	0	
	平 塚 西 南	3	25	1	27	1	0	0	2	0	-2	0	
	平 塚 湘 南	3	46	7	49	9	0	0	3	2	-3	-2	
計		188	24	192	28	9	0	13	4	-4	-4		
9	小 田 原	3	66	4	62	4	7	0	3	0	4	0	
	湯 河 原	3	22	3	20	3	2	0	0	0	2	0	
	箱 根	2	35	2	31	2	5	0	1	0	4	0	
	小 田 原 北	3	25	1	25	1	1	0	1	0	0	0	
	小 田 原 城 北	3	39	4	41	3	2	1	4	0	-2	1	
	小 田 原 中	3	50	7	51	7	0	0	1	0	-1	0	
	足 柄	2	21	1	19	1	2	0	0	0	2	0	
	小 田 原 城 北 RAC	0	5	2	4	1	1	1	0	0	1	1	
	計		263	24	253	22	20	2	10	0	10	2	
	R C 合計		258	22	249	21	19	1	10	0	9	1	
R A C 合計		5	2	4	1	1	1	0	0	1	1		
R C 合計		67	2,375	308	2,345	307	128	14	98	13	30		
R A C 合計		5	59	26	46	19	16	9	3	2	13		
総 計		2,434	334	2,391	326	144	23	101	15	43	8		

地区内クラブ		地区内会員総数(人)	
RC	67	RC	2,375 (308)
RAC	5	RAC	59 (26)

()内は 女性会員

本年度入会者数(人)		本年度退会者数(人)		本年度会員数増減数(人)	
RC	128 (14)	RC	98 (13)	RC	30 (1)
RAC	16 (9)	RAC	3 (2)	RAC	13 (7)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2023~2024 Governor
Toshihisa Tajima

■OFFICE/Aizawa Bldg. #1, 5F,
22-7-501 Minami-Fujisawa,
Fujisawa-city, Kanagawa
251-0055 JAPAN
Tel:+81-466-25-8855 Fax:+81-466-25-8866



世界に希望を生み出そう

2023~2024年度ガバナー
田島 敏久

■事務所/〒251-0055
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
URL: https://rid2780.gr.jp